

「はたらこねっと」は“派遣”求人情報サイトから “総合”求人情報サイトへ生まれ変わります —“自分らしくはたらく”を探す求人情報サイトへ。新ロゴマークを発表—

報道関係者各位

ディップ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 兼 CEO：富田英揮）は、自社で運営する総合求人情報サイト「はたらこねっと」（<http://www.hatarako.net/>）において、派遣求人情報サイトから総合求人情報サイトへ領域の拡大をおこないます。それに伴い、2017年4月28日よりロゴマークとサイトコンセプトを一新いたします。

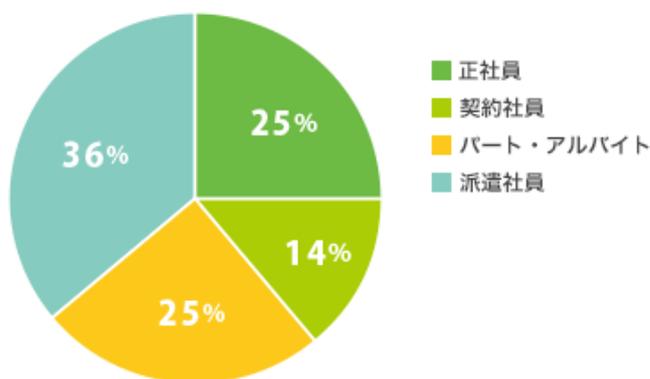
求職者へ「派遣社員」「正社員」「契約社員」「パート・アルバイト」、幅広い選択肢を提供

「はたらこねっと」応募者データやユーザーへの調査の結果、「様々な雇用形態の中から検討したい」と考えている事がわかりました。（Q1、Q2）また、昨今、女性活躍推進やパートタイム労働法などへの取り組み、在宅ワークや地域限定正社員といった新しい働き方が広まりを見せるなど、多様化が進んでいます。

「はたらこねっと」は派遣の仕事情報はもちろん、正社員、契約社員、パート・アルバイトと幅広い働き方の選択肢を提供することで、多様な希望を持つ求職者ひとりひとりに、また、それぞれのライフステージに最適なお仕事と出会えるサービスを目指し、生まれ変わります。

応募者の直近の雇用形態は「派遣社員」が 36%、「正社員」「パート・アルバイト」が 25% 多様な求職者が利用する「はたらこねっと」

Q1. 「はたらこねっと」ユーザー 直近の雇用形態



「はたらこねっと」には、「派遣」で働く求職者に限らず、様々な雇用形態のユーザーが集まっています。

応募ユーザーの直近の雇用形態は 36%が「派遣」、25%が同率で「正社員」と「パート・アルバイト」、14%が「契約社員」となっています（Q1）。

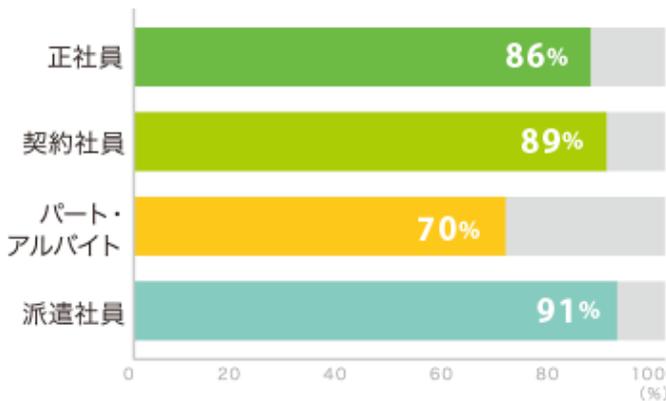
「はたらこねっと」応募ユーザーデータ-直近の雇用形態-

調査期間：2016年9月～2017年2月

ユーザーの91%が「派遣」、86%が「正社員」、70%が「パート・アルバイト」での就業を検討 “幅広い雇用形態の中から仕事を探したい”という利用者ニーズ

Q2. 利用ユーザーの雇用形態への希望・意向状況

※「この雇用形態を希望」、「この雇用形態でも可」を選択したユーザーの割合



「はたらこねっと」でユーザーアンケートをおこなった結果、「どの雇用形態で就業したいと考えているか（複数選択可）」という問いに対しては、「派遣」91%、「契約社員」89%、「正社員」86%、「パート・アルバイト」70%と、全ての雇用形態で希望率が高い結果となりました（Q2）。このことから、求職者は仕事探しにおいて「雇用形態の縛りなく、様々な選択肢の中から検討したい」というニーズを持っていることがわかります。

「はたらこねっと」ユーザーアンケート-就業意向と仕事探しについて-

調査期間：2017年2月24日～2017年3月6日 / 調査手法：インターネット調査 / 有効回答数：2,996名

【新ロゴデザインについて】

働き方の多様化が進む日本で、「はたらこねっと」は自身の生活に合う仕事など様々な希望を持った求職者、様々な働き方を提案し募集する企業、それぞれに最適な出会い提供し、ひとりひとりが「自分らしくはたらく」ことのできる社会創出の一助となることを目指します。その想いを、新しいロゴマークで表現しました。

自分らしくはたらく
はたらこねっと

「はたらこねっと」は今後も、求職者が“自分らしくはたらく”ことができるお仕事との出会いを応援してまいります。

「はたらこねっと」の特徴

「はたらこねっと」(<http://www.hatarako.net/>)は、日本最大級の社員・派遣・パートの求人情報サイトです。幅広い「雇用形態」・「勤務地」・「職種」・「こだわり」など、充実した検索条件からお仕事を探す事ができます。

ディップ株式会社 概要

ディップ株式会社 (<http://www.dip-net.co.jp>) は、アルバイト情報サイト「バイトル」、総合求人情報サイト「はたらこねっと」、看護師人材紹介サービス「ナースではたらこ」を通じ、求職者と求人企業双方にとって利便性の高いサービスを提供することで社会を改善する存在となる事を目指しています。2004年5月東証マザーズ上場、2013年12月東証一部上場。2017年2月期売上高331億円。

<報道に関するお問合せはこちら>

ディップ株式会社 広報担当

TEL : 03-6628-4070 / e-mail : info@dip-net.co.jp